



明日をつくる

校訓

・努力をする子ども (意)

・よく考える子ども (知)

・からだを鍛える子ども (体)

・仲よくする子ども (情)

新年明けまして おめでとうございます



2022年、今年は寅年、壬寅の年です。これには厳しい冬を越えて、芽吹き始め、春の草木が生ずるという意味があるそうです。努力が実り、躍動感みなぎる年になることを願います。

2月には、冬季北京オリンピック・パラリンピックが開催されます。選手の活躍に期待も膨らみます。

しかし、残念ながら新型コロナウイルス感染症拡大が懸念されるスタートとなりました。そのため、新型コロナウイルス感染症対策をとり、3学期の始業式は校内放送で行いました。

始業式では「**進歩の一日 (昭和41年42歳賀寿記念)**」を掲げました。これは、児童昇降口前にある時計台に刻まれている言葉です。

昨年、昇降口前の挨拶運動に立っていただいた地域の方から、その言葉に込められた思いを聞きました。「昨日よりも今日、今日よりも明日への成長、そのために努力を惜しまないこと」と話されました。それは子ども達へのエールです。この言葉を胸に、一人一人が成長を重ねていき、その過程こそが真の価値あるものとなるように日々切磋琢磨してほしいと思います。

3学期は0学期です。新年度への準備をしたり、今年度末を締めくくったりします。進級、進学に向けて新たな決意をもたせ、3学期を充実して過ごせるよう取り組んでいきます。

保護者の皆様には昨年度末に学校評価をお願いし、提出をありがとうございました。それを精査させていただき3学期に改善できることは速やかに、長期的なことは計画的にできるよう取り組みたいと思います。

お願い

オミクロン株の感染による新型コロナウイルス感染症拡大が懸念されます。そのためにも感染症対策を徹底していく必要があります。特に、本人及び同居の家族でPCR検査を受ける場合には学校へ連絡をください。

また、今後の感染状況により行事等について変更することがあります。については文書やメールでお知らせしますのでご了解ください。

なお、感染症対策については今までと同様に行いますが、やや気の緩みが見られるため特に次の3点については子どもに指導をしています。

- ①手洗い・手指消毒
- ②マスク着用（登下校・学校生活など）
- ③給食時の黙食

今後とも健康チェック表の提出や同居のご家族の健康観察もお願いいたします。

莊原の風

明治5年8月に学制が公布されており、全国的にも明治6年4月以降に小学校が設立されるようになりました。「学制100年史（文部科学省）」によると「明治8年に全国で約24500校の小学校が設立され、児童数は約195万人、就学率は約35%（その中で男性約50% 女性約19%）、学費は月額50銭であり、当時としては高額の授業料であった」と書かれています。

本校は明治6年5月6日に神庭小学校として西念寺にて開校しました。「開校百年史 莊原小学校」には「当時の児童数は不詳であり、学年が上がるにつれてやめる人も多かった」とあります。明治8年に1銭が約290円と言われますので、月額14500円を自費で払うことになります。簡単に入学はできなかったのだろうと想像がつかます。今年、本校は149年目を迎えます。子ども達には伝統校としての誇りをもち「莊原小に通って良かったな」と愛校心がもてるよう取り組みます。

👉日々の様子については、「莊原小学校ブログ」をご覧ください。